

令和4年度

事業報告書

社会福祉法人 人吉市社会福祉協議会

# 目 次

<b>I 総括</b> ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>1</b>
<b>II 理事会・評議員会等</b> ・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>2</b>
1 理事会・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2 評議員会・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3 評議員会選任・解任委員会・・・・・・・・	3
4 監査・・・・・・・・・・・・・・・・	3
<b>III 専門部会活動</b> ・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>4</b>
1 企画財政部会・・・・・・・・・・・・・・・・	4
2 地域福祉部会・・・・・・・・・・・・・・・・	4
3 児童福祉部会・・・・・・・・・・・・・・・・	4
4 調査広報部会・・・・・・・・・・・・・・・・	5
<b>IV 校区社協活動</b> ・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>6</b>
1 各校区の実績・・・・・・・・・・・・・・・・	6
2 小地域ネットワーク・・・・・・・・	10
3 ミニサロン・・・・・・・・・・・・・・・・	10
4 給食ボランティア事業・・・・・・・・	10
<b>V 地域福祉事業の推進</b> ・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>11</b>
1 安心生活応援団・・・・・・・・	11
2 買い物支援事業・・・・・・・・	11
3 ふれあいサービス・・・・・・・・	11
4 ファミリーサポートセンター	12
5 暮らし見守り相談員事業	12
6 生活支援体制整備事業	13
7 人吉球磨成年後見センター	16
8 地域福祉権利擁護事業	22
9 生活困窮者自立相談支援事業	23
10 生活福祉資金貸付	23
11 小口福祉資金貸付	24
12 社会福祉のつどい	24
13 地域支え合いセンター	25

<b>VI</b>	<b>ボランティア活動及び福祉教育の推進</b> ・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>29</b>
	1 児童・生徒を対象にした「福祉教育」の推進	29
	2 ボランティアセンター登録状況	29
	3 災害救援ボランティア養成事業	30
	4 球磨ブロック社協災害ボランティアセンター設置訓練	30
	5 災害ボランティアセンター	30
<b>VII</b>	<b>在宅福祉サービス事業</b> ・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>31</b>
	1 デイサロン事業	31
	2 地域包括支援センター	31
	3 居宅介護支援事業	33
	4 訪問介護事業	33
	5 障害者総合支援法関係事業	33
<b>VIII</b>	<b>共同募金</b> ・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>34</b>
	1 赤い羽根共同募金	34
	2 歳末たすけあい運動	35
<b>IX</b>	<b>その他の事業</b> ・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>36</b>
	1 人吉市総合福祉センター利用状況	36
	2 介護用機器の貸出	36
	3 善意銀行	36
	4 各種団体の事務局	37
<b>X</b>	<b>資料</b> ・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>37</b>
	1 会費の実績	37
	2 寄附・香典返し	37
	3 団体等の受入	37
	4 実習生の受入	37

## I 総括

令和の新しい時代も4年目に入り、本会は「地域福祉の中核団体」として住民の参加や協働による福祉活動の支援を行い、住民ニーズに応じたきめの細かい事業展開を目指して活動してきました。

また、今年度は第3次地域福祉活動計画の第3年度にあたり、人吉市が策定した地域福祉計画と市社協・校区社協の地域福祉活動計画との3つの計画を一体的に運用しています。事業の推進にあたっては、行政、共同募金会などの関係機関及び校区社協、町内会長連合会、民生委員児童委員協議会、くらし見守り相談員連絡協議会、老人クラブ連合会、ボランティア連絡協議会など多くの団体・個人の協力により地域共生社会の実現を目指しました。

しかしながら、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症は、波状の感染を繰り返しながら拡大しました。そのため、地域活動・社会生活にとって最も重要な、「人が動くこと」「人が集まること」が大きく制限される結果となり、多くの事業が中断、休止を余儀なくされました。

さらに、本市においては、令和2年7月豪雨災害からの復旧・復興が大きな地域課題となっています。浸水被害を受けた地区においては、住まいの再建や、なりわいの復興が進んでいますが、未だ仮設住宅等で生活されている被災者もいらっしゃいます。新しい都市計画に基づいたまちづくりや災害公営住宅の建設など復旧復興はまだ道半ばであり、地域コミュニティの再興もすすんでいません。

これらの影響を受けて、主要事業が中断、休止に追い込まれたため、基本的な日常活動しか行えず、当初計画したような発展的な活動推進はほとんどできませんでした。

## II 理事会・評議員会等

### 1 理事会

開催日	出席者	会議の内容
令和4年 6月9日	9名	①令和3年度社会福祉法人人吉市社会福祉協議会事業報告について ②令和3年度社会福祉法人人吉市社会福祉協議会収支決算監査報告 ③令和4年度社会福祉法人人吉市社会福祉協議会第1次補正予算案について ④社会福祉法人人吉市社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規則の一部改正について ⑤社会福祉法人人吉市社会福祉協議会事業所職員就業規則の一部改正について ⑥役員等賠償補償保険契約の承認について ⑦人吉市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について ⑧社会福祉法人人吉市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任 ⑨評議員選任・解任委員会の開催について ⑩令和4年第1回評議員会の開催について 報告 令和3年度人吉市善意銀行事業報告について
令和4年 6月29日	9名	①常務理事の選任について 報告 評議員選任・解任委員会の審議結果について
令和4年 8月31日 書面審議	12名	①人吉市総合福祉センター2階会議室空気調和設備改修工事に係る入札の方法について ②人吉市総合福祉センター2階会議室空気調和設備改修工事指名競争入札参加業者について
令和4年12月15日	11名	①会長及び常務理事の職務執行状況の報告について ②令和4年度社会福祉法人人吉市社会福祉協議会第2次補正予算案について ③社会福祉法人人吉市社会福祉協議会事務局給与・退職手当規程の一部改正について ④社会福祉法人人吉市社会福祉協議会事業所嘱託職員就業規則の一部改正について ⑤令和4年度第2回評議員会の開催について
令和5年3月15日	10名	①福祉基金の一部取り崩しについて ②令和4年度社会福祉法人人吉市社会福祉協議会第3次補正予算案について ③令和5年度社会福祉法人人吉市社会福祉協議会事業計画案について ④令和5年度社会福祉法人人吉市社会福祉協議会当初予算案について ⑤社会福祉法人人吉市社会福祉協議会事業所嘱託職員就業規則の一部改正について ⑥役員等賠償補償保険契約の承認について ⑦社会福祉法人人吉市社会福祉協議会職員採用試験の実施について ⑧令和4年度第3回評議員会の開催について ⑨第3次人吉市地域福祉活動計画の進捗及び評価について ⑩公正証書遺言による遺贈財産の受け入れについて

## 2 評議員会

開催日	出席者	会議の内容
令和4年 6月24日	16名	①令和3年度社会福祉法人人吉市社会福祉協議会事業報告について ②令和3年度社会福祉法人人吉市社会福祉協議会収支決算監査報告 ③令和4年度社会福祉法人人吉市社会福祉協議会第1次補正予算案について ④社会福祉法人人吉市社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規則の一部改正について ⑤社会福祉法人人吉市社会福祉協議会事業所職員就業規則の一部改正について ⑥理事の選任について 報告 令和3年度人吉市善意銀行事業報告について
令和4年12月26日	13名	①令和4年度社会福祉法人人吉市社会福祉協議会第2次補正予算案について ②社会福祉法人人吉市社会福祉協議会事務局給与・退職手当規程の一部改正について ③社会福祉法人人吉市社会福祉協議会事業所嘱託職員就業規則の一部改正について ④社会福祉法人人吉市社会福祉協議会理事の選任について
令和5年3月29日	14名	①福祉基金の一部取り崩しについて ②令和4年度社会福祉法人人吉市社会福祉協議会第3次補正予算案について ③令和5年度社会福祉法人人吉市社会福祉協議会事業計画案について ④令和5年度社会福祉法人人吉市社会福祉協議会当初予算案について ⑤社会福祉法人人吉市社会福祉協議会事業所嘱託職員就業規則の一部改正について ⑥第3次人吉市地域福祉活動計画の進捗及び評価について ⑦公正証書遺言による遺贈財産の受け入れについて

## 3 評議員選任・解任委員会

開催日	出席者	会議の内容
令和4年6月13日	5名	人吉市社会福祉協議会評議員の選任について

## 4 監査

開催日	出席者	会議の内容
令和4年 5月26日	2名	令和3年度 業務執行状況並びに経理状況について
令和4年11月25日	2名	令和4年度 上半期業務執行状況並びに経理状況について

### Ⅲ 専門部会活動

#### 1 企画財政部会

開催日	出席者	会議の内容
令和4年6月7日	8名	①令和3年度人吉市社会福祉協議会事業報告 ②令和3年度人吉市社会福祉協議会決算報告 ③令和3年度人吉市善意銀行事業報告について ④令和4年度人吉市社会福祉協議会第1次補正予算案について ⑤各部会からの連絡事項
令和4年12月5日	7名	①令和4年度人吉市社会福祉協議会第2次補正予算案について ②人吉市社会福祉のつどいについて ③会長表彰審査 ④歳末たすけあい演芸会の今後の方向性について ⑤各部会からの連絡事項
令和5年3月8日	8名	①副部会長の選任について ②令和4年度人吉市社会福祉協議会第3次補正予算案について ③令和5年度人吉市社会福祉協議会事業計画案について ④令和5年度人吉市社会福祉協議会当初予算案について ⑤歳末たすけあい演芸会について ⑥各部会からの連絡事項

#### 2 地域福祉部会

人吉市バリアフリーマップの更新を行うため、更新方法や調査範囲等について協議しました。

開催日	出席者	会議及び行事の内容
令和4年4月25日	11名	第1回地域福祉部会 今年度の活動について
令和4年7月14日	3名	第1回3役会 バリアフリーマップ作成に伴うアンケートについて
令和4年8月23日	10名	第2回地域福祉部会 バリアフリーマップ作成方法について
令和4年9月12日	3名	第2回3役会 アンケート調査範囲について、研修について
令和5年3月8日	3名	第3回3役会 バリアフリーマップの更新方法と調査について

#### 3 児童福祉部会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため夏のボランティア体験行事は中止となりましたが、昨年度に引き続き児童に向け福祉読本の作成を計画し取り組みました。令和4年3月末に完成し、令和4年度に配布を開始しました。

開催日	出席者	会議及び行事の内容
令和4年4月8日	3名	第1回児童福祉部会三役会 ①福祉読本の配布について ②校長会での福祉読本の説明について ③児童福祉部会開催について
令和4年5月10日	3名	第2回児童福祉部会三役会 ①令和4年度事業計画について ②令和4年度のボランティア体験行事について

令和4年5月13日	15名	第1回児童福祉部会 ①令和3年度事業報告 ②令和4年度のボランティア体験行事について
令和4年5月19日	3名	第3回児童福祉部会三役会 ①令和4年度ボランティア体験行事タイムスケジュールについて
令和4年6月7日	3名	第4回児童福祉部会三役会 ①令和4年度ボランティア体験行事 部会員の役割分担と人数について
令和4年6月16日	13名	第2回児童福祉部会三役会 ①令和4年度ボランティア体験行事について ②新市庁舎事前見学について
令和4年7月13日	11名	第3回児童福祉部会 令和4年度ボランティア体験行事について
令和5年3月8日	5名	第5回児童福祉部会三役会 ①令和4年度事業報告 ②令和5年度夏のボランティア体験行事について ③次回の部会について

#### 4 調査広報部会

タイムリーな福祉情報を届けるため隔月（年6回・8ページ）に発行し、社協が行っている事業やサービスの案内、様々な地域活動の取り組みを紹介しました。

開催日	出席者	会議及び行事の内容
令和4年4月7日	3名	211号2校
令和4年4月14日	3名	211号3校
令和4年6月1日	2名	音声訳ボランティアさくらの会意見交換会
令和4年6月2日	11名	212号初校
令和4年6月9日	3名	212号2校
令和4年6月16日	3名	212号3校
令和4年8月2日	9名	213号初校
令和4年8月9日	3名	213号2校
令和4年8月18日	3名	213号3校
令和4年9月29日	10名	214号初校
令和4年10月6日	3名	214号2校
令和4年10月14日	3名	214号3校
令和4年11月24日	11名	215号初校
令和4年12月2日	2名	215号2校
令和4年12月12日	3名	215号3校
令和5年1月27日	8名	216号初校
令和5年2月2日	2名	216号2号
令和5年2月9日	3名	216号3校
令和5年3月30日	10名	217号初校



## IV 校区社協活動

### 1 各校区の実績

各校区社協では、少子・高齢化、一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が増加する中、校区内の町内会、民生委員児童委員、くらし見守り相談員などの関係者が連携して、小地域ネットワーク活動、ミニサロン、老人給食ボランティア、子ども食堂等を実施する他、生活支援体制整備事業の取り組みも地域の特色を活かして事業を進められています。

#### ①東校区

行事名	主な内容
校区社協総会	5月21日(土) R3年度事業報告・決算報告、R4年度事業計画・予算審議等
役員会等 監査	<ul style="list-style-type: none"> <li>4月7日(木) ・会計監査</li> <li>4月18日(月) ・総会資料審議</li> <li>5月9日(月) ・総会資料確認</li> <li>5月16日(月) ・総会資料製本及び総会打ち合わせ</li> <li>6月20日(月) ・社協だより内容検討</li> <li>8月22日(月) ・互助委員会について協議</li> <li>9月20日(火) ・三者役員会(校区社協、民生委員、くらし見守り相談員)活動報告、情報交換</li> <li>10月17日(月) ・校区社協だより校正</li> <li>12月19日(月) ・研修会について</li> <li>1月16日(月) ・生活支援事業要項及び申込書確認</li> <li>2月20日(月) ・研修会及び社協だよりについて</li> <li>3月20日(月) ・三者役員会(校区社協、民生委員、くらし見守り相談員)活動報告、情報交換</li> </ul>
ネットワーク推進会議 (町内単位で開催)	南寺町(2回)、新町(2回)、七日町(2回)、五日町(1回)、相屋町(1回) 上新町(2回)、北願成寺町(2回)、南願成寺町(2回)、南泉田町(1回)
ミニサロン (町内単位で開催)	上新町(2回)、北願成寺町(1回)、南願成寺町(1回)、新町(1回)
校区社協だより発行(2回)	R4年11月1日、R5年3月31日

#### ②西校区

行事名	主な内容
校区社協総会	5月9日(月) R3年度事業報告・決算報告、R4年度事業計画・予算審議等 (コロナ禍により理事のみの出席)
役員会等 監査	4月25日(月) ・会計監査
ネットワーク推進会議 (町内会単位で開催)	駒井田町(2回)、井ノ口町(1回)、鶴田町(2回)、中青井町(2回) 下青井町(2回)、瓦屋町(2回)、城本町(2回)、合ノ原町(1回) 上青井町(1回)
ミニサロン (町内単位で開催)	下青井町(2回)、瓦屋町(1回)、中青井町(2回)、城本町(2回) 駒井田町(1回)、上青井町(1回)
ノルディックウォーク	講習会 5月19日(木)、6月30日(木)、3月23日(木)
地域ふれあい事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>合ノ原町：地域サロン(よけまん会)</li> <li>井ノ口町：八幡さん清掃</li> <li>瓦屋町：縁がわサロン(かたらんね～、ころばん体操)</li> <li>城本町：誕生日祝い</li> <li>駒井田町：サロン会議他</li> <li>上青井町：地蔵尊掃除他</li> <li>中青井町：サロン会議他</li> <li>下青井町：誕生会等記録用カメラ購入</li> <li>鶴田町：スタッキングチェア購入</li> </ul>

子育て支援事業 (ニコニシ食堂) ※コロナ禍により 弁当配布とする	ニコニシ支え合いセンターを改修し、10月から支え合いセンターにて調理しています。 ・ 4月23日(土) スタッフ15名、弁当110食配布 ・ 5月28日(土) スタッフ16名、弁当100食配布 ・ 6月25日(土) スタッフ13名、弁当100食配布 ・ 7月23日(土) スタッフ16名、弁当100食配布 ・ 8月27日(土) スタッフ14名、弁当100食配布 ・ 9月24日(土) スタッフ17名、弁当100食配布 ・ 10月22日(土) スタッフ14名、弁当100食配布 ・ 11月26日(土) スタッフ12名、弁当120食配布 ・ 12月24日(土) スタッフ16名、弁当120食配布 ・ 1月28日(土) スタッフ15名、弁当120食配布 ・ 2月25日(土) スタッフ16名、弁当120食配布 ・ 3月25日(土) スタッフ15名、弁当119食配布
--	---

### ③東間校区

行事名	主な内容
校区社協総会	書面議決
役員会等	
4月8日(金)	・ 執行部月例打ち合わせ会(3役会)
監査 5月9日(月)	・ 会計監査、役員会
5月13日(金)	・ 生活支援体制整備事業について協議
5月30日(月)	・ 総会資料印刷製本
5月31日(火)	・ 総会資料配布
6月10日(金)	・ 生活支援体制整備事業について協議、小地域ネットワーク活動について
7月8日(金)	・ 生活支援体制整備事業について協議
8月19日(金)	・ 生活支援体制整備事業について協議
10月21日(金)	・ 生活支援体制整備事業について協議
1月11日(水)	・ 校区社協活動進捗について(ネットワーク活動、子育て支援事業等)
3月10日(金)	・ 次年度の活動について 等
ネットワーク推進会議 (町内会単位で開催)	西間下町(1回)、西間上町(1回)、藪野町(1回)、赤池原町(1回) 東間下町(1回)、蟹作町(1回)、東間上町(2回)、浪床町(2回) 古仏頂町(1回)、大塚町(1回)、桑木津留町(1回)
ミニサロン	・ 浪床町(1回)、東間下町(1回)
老人給食ボランティア	
4月 4日(月)	対象者数41名、ボランティア数14名
18日(月)	対象者数36名、ボランティア数15名
5月 9日(月)	対象者数38名、ボランティア数15名
23日(月)	対象者数42名、ボランティア数17名
6月 6日(月)	対象者数43名、ボランティア数15名
20日(月)	対象者数49名、ボランティア数15名
9月 5日(月)	対象者数42名、ボランティア数15名
10月 3日(月)	対象者数57名、ボランティア数15名
17日(月)	対象者数54名、ボランティア数16名
11月 7日(月)	対象者数57名、ボランティア数16名
21日(月)	対象者数57名、ボランティア数16名
12月 5日(月)	対象者数49名、ボランティア数18名
19日(月)	対象者数52名、ボランティア数16名
1月16日(月)	対象者数68名、ボランティア数16名
2月 6日(月)	対象者数51名、ボランティア数15名
21日(火)	対象者数61名、ボランティア数15名
3月 6日(月)	対象者数53名、ボランティア数20名
20日(月)	対象者数51名、ボランティア数16名
	実施回数計18回、対象者計901名、ボランティア計285名
子育て支援事業	新生児お祝い金 8町内30名
子ども育成事業	なし
校区社協だより発行	なし

## ④大畑校区

行事名	主な内容
校区社協総会	5月8日(土) R3年度事業報告・決算報告、R4年度事業計画・予算審議等 (コロナ禍により縮小開催)
役員会等 監査	<ul style="list-style-type: none"> <li>4月9日(土) ・会計監査</li> <li>4月23日(土) ・総会について、事業実施報告、改選について等</li> <li>4月30日(土) ・総会資料の内容等</li> <li>5月6日(金) ・総会資料印刷製本</li> <li>5月24日(火) ・行事予定の確認</li> <li>6月9日(木) ・校区社協活動について大畑校区町内会長へ説明</li> <li>10月29日(土) ・校区社協活動の進捗状況確認、11月以降の活動計画について</li> <li>11月26日(土) ・合同役員会の実施について</li> <li>1月21日(土) ・ネットワーク推進会議、合同役員会、視察研修について</li> <li>3月11日(土) ・合同会(校区社協、民生児童委員、くらし見守り相談員)</li> </ul>
ネットワーク推進会議 (町内会単位で開催)	上・下田代町(2回)、大畑町(2回)、大野町(2回)、大畑麓町・小川内(2回) 上・下・東漆田町(2回)、矢岳町(2回)
ミニサロン (町内会単位で開催)	上・下田代町(2回)、矢岳町(2回)、下・東漆田町(2回)、大畑町(2回) 大野町(2回)、上漆田町(2回)、大畑麓町(2回)
校区社協だより発行(2回)	8月1日(月)・2月1日(水)

## ⑤西瀬校区

行事名	主な内容
校区社協総会	書面議決
役員会等 監査	<ul style="list-style-type: none"> <li>4月11日(月) ・総会の内容について協議</li> <li>4月12日(火) ・会計監査</li> <li>4月20日(水) ・町内会長会にて校区社協役員選考委員会設置</li> <li>5月10日(火) ・校区社協役員選考委員会</li> <li>5月12日(木) ・総会の書面決議について</li> <li>5月18日(水) ・総会資料印刷、製本、郵送</li> <li>5月19日(木) ・町内会長会にて校区社協総会についての説明</li> <li>5月25日(水) ・書面決議開票、集計</li> <li>6月1日(水) ・役員引継ぎ</li> <li>6月8日(水) ・民生委員児童委員へ校区社協事業説明</li> <li>6月20日(月) ・町内会長会にて小地域ネットワーク活動について説明</li> <li>8月19日(金) ・町内会長会にて校区社協活動進捗状況報告</li> <li>9月20日(火) ・町内会長へネット会議、ミニサロンの実施を依頼</li> <li>10月20日(木) ・町内会長へネット会議、ミニサロンの実施を依頼</li> <li>11月11日(金) ・生活支援事業について協議</li> <li>11月22日(火) ・町内会長へ校区社協活動進捗状況報告</li> <li>12月21日(水) ・町内会長へ次年度のネット会議、ミニサロンの実施計画を依頼</li> <li>1月11日(水) ・社協だより編集委員会</li> <li>1月20日(金) ・町内会長へ校区社協活動状況報告</li> <li>1月30日(月) ・社協だより編集委員会</li> <li>2月22日(水) ・町内会長へ校区社協活動状況報告</li> <li>3月2日(木) ・社協だより編集委員会</li> <li>3月20日(月) ・町内会長へ社協だより配布依頼</li> <li>3月28日(火) ・生活支援事業推進検討会</li> </ul>
ネットワーク推進会議 (町内会単位で開催)	下戸越町(2回)、下城本町(2回)、下薩摩瀬町(1回)、永野町(2回) 相良町(1回)
ミニサロン (町内会単位で開催)	コロナ禍により中止
校区社協だより発行(1回)	3月20日(月)

⑤中原校区

行事名	主な内容
校区社協総会	5月7日(土) R3年度事業報告・決算報告、R4年度事業計画・予算審議等
役員会等 監査 4月5日(火) 4月8日(金) 4月12日(火) 2月15日(水) 3月10日(金) 3月17日(金) 3月24日(金)	・会計監査 ・総会について ・評議員会(総会について) ・総会、社協だよりについて ・社協だより編集について ・社協だより編集会議 ・社協だより編集会議
ネットワーク推進会議 (町内単位で開催)	上林1区(1回)、中林町(1回)、下林町前村(2回)、下林町2区(1回) 下林町仮屋(2回)、中神町段(1回)、中神町馬場(1回)、中神町城本(2回)、 中神町小柿(2回)、下原田荒毛(2回)、下原田町嵯峨里(1回)、下原田町堀 (2回)、下原田町西門(2回)、上原田町上原(2回)、上原田町尾崎(2回) 上原田町菖蒲(2回)
ミニサロン (町内会単位で開催)	上林町1区(1回)、中神町小柿(1回)、下原田町荒毛(2回)、下原田町堀 (1回)、上原田町上原(1回)、上原田町尾崎(1回)、上原田町菖蒲(1回)
老人給食ボランティア 4月13日(水) 5月11日(水) 5月25日(水) 6月8日(水) 9月14日(水) 10月12日(水) 11月9日(水) 11月23日(水) 12月14日(水) 1月11日(水) 2月8日(水) 3月8日(水)	対象者数52名、ボランティア数15名 対象者数53名、ボランティア数14名 対象者数52名、ボランティア数14名 対象者数51名、ボランティア数14名 対象者数54名、ボランティア数12名 対象者数51名、ボランティア数14名 対象者数52名、ボランティア数14名 対象者数50名、ボランティア数12名 対象者数51名、ボランティア数14名 対象者数52名、ボランティア数15名 対象者数55名、ボランティア数14名 対象者数57名、ボランティア数15名 実施回数計12回、対象者計630名、ボランティア計167名
福祉まつり 9月22日(木) 10月25日(火) 11月10日(木) 11月28日(月) 12月4日(日) 12月18日(水)	第1回実行委員会 第2回実行委員会 第3回実行委員会 第4回実行委員会 福祉まつり 第5回実行委員会
校区社協だより(1回)	R5年4月1日 ※(4年度の内容)

⑦校区社協連絡協議会関係

行事名	主な内容
監査	4月4日(月)会計監査
役員会4回 4月11日(月) 6月8日(水) 11月18日(金) 3月29日(水)	・事業報告、決算報告、監査報告 ・事業報告、決算報告、監査報告、事業計画、予算 ・社協長会議…助成金、負担金納入について、校区社協活動計画について ・各校区取組状況報告、全体研修について ・各校区社協から諸報告書提出について
定例会4回 4月20日(水) 6月16日(木) 11月18日(金) 3月29日(水)	・事業報告・決算、監査報告 ・事業報告、決算報告、監査報告、事業計画、予算 ・進捗状況報告、第1回全体研修 ・進捗状況報告、第2回全体研修、事業計画(案)
地域福祉推進フォーラム 2月3日(金)	動画視聴 「地域の課題解決に向けた住民主体の取り組みを考える」
協力行事	おくんち祭り街頭募金

## 2 小地域ネットワーク

各町内ごとに下記のネットワーク（見守り）対象者の方々が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように、見守りの支え合い活動を行いました。

R5年3月末現在（単位：人）

ネットワーク数	人口・割合				65歳以上		ネットワーク対象者		
	男	女	合計	割合	人口	割合	男	女	合計
東校区	3,685	4,320	8,005	26.4%	2,793	34.9%	49	172	221
西校区	2,319	2,787	5,106	16.8%	2,104	41.2%	37	109	146
東間校区	2,645	2,977	5,622	18.5%	2,069	36.8%	41	138	179
大畑校区	689	768	1,457	4.8%	670	46.0%	21	78	99
西瀬校区	2,006	2,221	4,227	13.9%	1,654	39.1%	34	91	125
中原校区	2,780	3,181	5,961	19.6%	2,233	37.5%	37	98	135
合計	14,124	16,254	30,378	-	11,523	37.9%	219	686	905

ネットワーク対象者は原則として、下記の中から特に見守りが必要な人とされる方です。

- 1 75歳以上の一人暮らし高齢者
- 2 高齢者のみ世帯（元気な場合概ね80歳以上、病気がちな場合75歳以上）
- 3 寝たきり高齢者
- 4 認知症及び認知症状がみられる人
- 5 昼間一人暮らし高齢者（概ね80歳以上）
- 6 障がい者等
- 7 町内の推進会議で見守りが必要と認められた人

## 3 ミニサロン

ネットワーク対象者と援助者との交流の場として、町内単位で実施しました。

	人口 人	ネットワ-ク 対象者 人	ミニサロ ンの回数 回	対象者の 出席者数 人	援助者の 出席者数 人	出席者数 総数 人	1回平均 出席者数 人
東校区	8,005	221	5	72	34	106	17
西校区	5,106	146	9	185	54	239	27
東間校区	5,622	179	2	23	12	35	30
大畑校区	1,457	99	14	208	142	350	25
西瀬校区	4,227	125	0	0	0	0	0
中原校区	5,961	135	8	62	42	104	13
合計	30,378	905	38	550	284	834	22

## 4 給食ボランティア事業

75歳以上のひとり暮らしの高齢者で食事の準備に苦勞されている方や、重度の身体障害者の方等を対象に、訪問給食サービスを実施しました。配食を希望される方々からは大変評判もよく、毎回楽しみに待っておられます。また、地域のボランティアの方々の活躍の場ともなっています。

		4月	5月	6月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東間校区	回数	2	2	2	1	2	2	2	1	2	2	18
	対象者数	77	80	92	42	111	114	101	68	112	104	901
	V。数	29	32	30	15	31	32	34	16	30	36	285
中原校区	回数	1	2	1	1	1	2	1	1	1	1	12
	対象者数	52	105	51	54	51	102	51	52	55	57	630
	V。数	15	28	14	12	14	26	14	15	14	15	167
合計	回数	3	4	3	2	3	4	3	2	3	3	30
	対象者数	129	185	143	96	162	216	152	120	167	161	1,531
	V。数	44	60	44	27	45	58	48	31	44	51	452

## V 地域福祉事業の推進

### 1 安心生活応援団

地域住民が安心して暮らせるように、各事業所に協力いただき地域の方への声かけや、異変の発見など日常業務の範囲内で行っていただきました。

また、応援団事業所の従業員向けに発行している「はっぴー通信」を通し、見守り活動に役立つ社会資源等の情報発信・啓発に努めました。

令和5年3月末現在の登録事業所数 141 件

### 2 買い物支援事業

近くに商店がない、交通手段がないなどの理由で買い物に困っている方を対象に商品をお届けするサービスです。宅配だけを目的とせず、訪問時の声かけ・安否確認や困りごとの解消も行っています。事業費用確保のため利用者利用料を今年9月から100円から200円へ値上げしました。

地域包括支援センター、成年後見センター等の関係部署との連携により、利用者の情報共有やサービス利用について連携が図れました。特にサービス利用については、必要性がある方へ迅速に利用方法などを説明できました。

#### 宅配サービス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	171	175	162	166	162	165	168	165	168	170	165	163	
利用者数	59	59	65	63	66	59	55	56	57	52	54	56	
宅配回数	194	173	219	211	224	188	176	168	180	160	161	183	2,237 回
見守り訪問	93	26	44	31	74	19	63	51	20	61	51	12	545 回

#### 【ちょっとしたお困りごとの件数と内容】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	7	9	9	10	6	7	10	14	14	9	9	14	118
内容	電池の交換（インターフォン）、食品トレーの分別・回収、ゴミ出し、電話機の設置、ねずみ取りシートの設置、電球の交換、郵便物の投函、書類の預かり、目薬のお届け、電話代行、テレビリモコンの調整、容器の蓋開け、ウォーターサーバーのボトル替え、シップの貼り付け、荷物運び、食器の移動、家電の配置調整、物干しざおの取り付け、米櫃へ米を入れる、尿バックの処理、昼食づくりの補助、昼食の配膳												

### 3 ふれあいサービス

地域住民参加型の在宅福祉有償サービスである「ふれあいサービス事業」は介護保険など公的サービスの補完的な役割を担っており、令和4年度利用会員は4名、協力会員は1名でした。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
サービス時間	8	9	10	12	11	6	12	11	7	7	8	8	109
回数	8	9	10	12	11	6	12	11	7	7	8	8	109
実利用者数	2	2	3	4	3	2	4	3	2	2	2	2	31
実協力者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
サービス内容	家事	家事	家事	家事	家事	家事	家事	家事	家事	家事	家事	家事	家事

## 4 ファミリーサポートセンター

令和5年3月31日現在の会員数は依頼会員74名、協力会員28名、両方会員3名、合計105名です。令和4年度は3年ぶりに交流会と養成講座を実施しました。

昨年度に比べて活動が増え、主に送迎の依頼が多くありました。中には活動中に預かった子どもが発熱し、新型コロナウイルスの陽性だったというケースや預かりの直前に、会員の家族に新型コロナウイルスの陽性者が出て、預りが中止になるというケースがありました。その他、預かりに関して困難事例もあり、関係機関と連携しながら対応にあたっています。

### ○令和4年度活動実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数(件)	19	13	27	17	9	19	17	11	16	10	16	23	197
平日(回)	19	12	27	17	9	19	16	9	16	10	15	20	189
土・日・祝日(回)		1					1	2			1	3	8
延べ時間(時間:分)	12:17	17:46	31:36	15:44	13:58	12:45	20:40	14:24	13:59	5:55	12:25	21:46	193:15
依頼会員数(実人数)	3	2	4	3	2	3	3	2	2	1	2	4	10
協力会員数(実人数)	4	3	3	4	3	4	3	3	3	2	3	5	8

### ○交流会

実施日	内容	参加者
3/18(土)	お菓子(田舎ふくれ)作り・茶話会	17

### ○養成講座

人吉市認定保育サポーター養成講座(人吉球磨陽だまりの会)と合同で実施し、2名が新規登録されました。

実施日	内容	参加者
6/22(水)10時~16時	・地域で支える子育て ・子どもの発達と遊び ・地域の子育て応援団としてスタートするために	6
6/29(水)10時~16時	・つながりを育むコミュニケーション ・救急救命講習(人吉下球磨消防組合)	6
7/6(水)10時~15時	・ほ乳と食事、子どもの心と身体の発達	6

## 5 暮らし見守り相談員事業

令和5年3月31日現在、86名(定員91名)の方が委嘱を受け、様々な事情で見守りを必要としている方々を、住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるよう見守り訪問活動をされています。

全体研修会では、グループワークを行い、事例検討や意見交換により、情報を共有しました。

### ①見守り活動件数

校区/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
東校区	293	274	297	281	272	291	296	281	278	275	249	275	3,362
西校区	141	146	148	140	144	138	161	144	154	170	153	144	1,783
東間校区	132	172	151	156	163	171	168	166	168	124	148	159	1,878
大畑校区	117	110	115	135	105	121	142	136	133	131	140	148	1,533
西瀬校区	126	131	125	76	69	69	71	124	123	124	128	120	1,286
中原校区	162	159	153	159	142	132	211	181	135	119	140	145	1,838
合計	971	992	989	947	895	922	1,049	1,032	991	943	958	991	11,680

※ 1か月1人当りの平均活動件数：11.3件(前年11.3件)

## 6 生活支援体制整備事業

新型コロナウイルスの影響で、会議等が中止になることもありました。校区ごとの特徴を生かした取り組みが行われました。

また、生活支援コーディネータ連携会議では、進捗状況報告の他に、事例検討等を通しコーディネーター同士活発な意見交換を行い、校区社協連絡協議会の研修として、各校区の生活支援体制整備事業の進捗を報告、意見交換等校区間でも情報共有を行いました。

引き続き社協コーディネーターや校区コーディネーターが小地域ネットワーク推進会議に参加し、地域の実情を把握することに努め、人吉市地域ケア会議での課題を校区コーディネーターにつなぐ等連携します。

東校区	<p>5月に生活支援コーディネーターが選任され、アンケート調査の結果を町内会長会や東校区民生委員児童委員協議会例会で共有しました。又、協議を重ね生活支援事業（高齢者等の生活上の困りごとを無償で助け合う取り組み）の要項、様式等を作成し、施行しました。3月から案内、周知、募集ははじめました。</p> <p>会議等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>6月20日 実行委員会(今後の活動について)</li> <li>9月5日 実行委員会(生活支援事業申込書、要項の作成)</li> <li>10月17日 実行委員会(生活支援事業実施要項の校正)</li> <li>12月19日 実行委員会(生活支援事業実施要項、申込書の確認とチラシ作成)</li> <li>1月16日 実行委員会(互助委員会開催準備)</li> <li>2月20日 互助委員会(生活支援事業実施について)</li> </ul>
西校区	<p>定例会、サロン、カフェと定期的で開催しました。第3木曜日は、コーラスサロン、第4木曜日はニコシカフェと定着しています。ノルディックウォーク講習会も開催しました。</p> <p>会議等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4月7日 ニコシ定例会 (サロン、カフェの日程確認、進捗報告、情報共有)</li> <li>5月6日 ニコシ定例会 (サロン、カフェの日程確認、進捗報告、情報共有)</li> <li>6月3日 ニコシ定例会 (サロン、カフェの日程確認、進捗報告、情報共有)</li> <li>7月7日 ニコシ定例会 (サロン、カフェの日程確認、進捗報告、情報共有)</li> <li>8月4日 ニコシ定例会 (サロン、カフェの日程確認、進捗報告、情報共有)</li> <li>9月1日 ニコシ定例会 (サロン、カフェの日程確認、進捗報告、情報共有)</li> <li>10月6日 ニコシ定例会 (サロン、カフェの日程確認、進捗報告、情報共有)</li> <li>11月3日 ニコシ定例会 (サロン、カフェの日程確認、進捗報告、情報共有)</li> <li>12月1日 ニコシ定例会 (サロン、カフェの日程確認、進捗報告、情報共有)</li> <li>1月5日 ニコシ定例会 (サロン、カフェの日程確認、進捗報告、情報共有)</li> <li>2月2日 ニコシ定例会 (サロン、カフェの日程確認、進捗報告、情報共有)</li> <li>3月2日 ニコシ定例会 (サロン、カフェの日程確認、進捗報告、情報共有)</li> </ul> <p>サロン等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4月20日 コーラスサロン</li> <li>4月28日 ニコシカフェ</li> <li>5月12日 コーラスサロン</li> <li>5月19日 ノルディックウォーク講習会、コーラスサロン</li> <li>5月26日 ニコシカフェ</li> <li>6月16日 コーラスサロン</li> <li>6月23日 ニコシカフェ</li> <li>6月30日 ノルディックウォーク講習会</li> <li>7月7日 ホウ酸団子づくり</li> <li>7月21日 コーラスサロン</li> <li>7月28日 ニコシカフェ</li> <li>8月18日 コーラスサロン</li> <li>8月25日 ニコシカフェ</li> <li>9月15日 コーラスサロン</li> </ul>



	<p>9月22日 ニコニシカフェ  10月20日 コーラスサロン  10月27日 ニコニシカフェ  11月17日 コーラスサロン  11月24日 ニコニシカフェ  12月15日 コーラスサロン  12月22日 ニコニシカフェ  1月19日 コーラスサロン  1月26日 ニコニシカフェ  2月16日 コーラスサロン  2月23日 ニコニシカフェ  3月8日 味噌づくり  3月16日 コーラスサロン  3月23日 ニコニシカフェ、ノルディックウォーク講習会</p>
東間校区	<p>生活支援コーディネーターと活動拠点が決まりました。  昨年度より社会福祉事業団と共同で、中山間地域の移動支援事業実施に向けて取り組んでおり、現地調査を重ねルートや停車位置などを検討しました。今後も、民間企業との協議を継続していきます。</p> <p>4月8日 校区社協役員会で移動支援事業について協議  6月10日 校区社協、社会福祉事業団、事業対象となる地域の町内会長で協議  6月24日 移動支援に係る現地調査  7月8日 校区社協役員会で移動支援事業について協議  11月10日 きずなの会定例会</p>
大畑校区	町内会長の皆様に、地域福祉や生活支援体制整備事業についての説明会を開催しました。
西瀬校区	<p>生活支援コーディネーターを中心に、花の寄せ植え会やお茶会を開催しました。  又、校区社協役員と生活支援コーディネーターで、被災町内等の今後の支援の在り方について協議しました。次年度も、お茶会など小人数のサロンを継続していきます。</p> <p>11月11日 コーディネーターと校区社協役員で協議  3月8日 事業推進について</p>
	<p>支え合いセンターなかはらだよりの発行と支え合い部会の開催は定期的に行いました。  「なかはら生活支援応援団」は、毎月10名程利用されており、草むしりや、視覚障がいをお持ちの方への郵便物の確認や代読、布団干しやゴミ捨てなど多岐にわたりました。協力会員の意見交換会を実施しました。</p> <p>会議等</p> <p>4月8日 支え合い部会  4月21日 支え合い部会3役会  5月13日 なかはら支え合い部会  5月26日 支え合い部会3役会  6月10日 なかはら支え合い部会  6月23日 支え合い部会3役会  7月8日 なかはら支え合い部会  7月27日 支え合い部会3役会  8月17日 なかはら支え合い部会  8月23日 支え合い部会3役会  9月9日 なかはら支え合い部会</p>

中原校区	9月28日	支え合い部会3役会	
	10月14日	なかはら支え合い部会	
	10月20日	支え合い部会3役会	
	10月31日	なかはら生活支援応援団意見交換会	
	11月11日	なかはら支え合い部会	
	11月23日	支え合い部会3役会	
	12月9日	なかはら支え合い部会	
	12月20日	支え合い部会3役会	
	1月13日	なかはら支え合い部会	
	1月24日	支え合い部会3役会	
	2月10日	なかはら支え合い部会	
	2月24日	支え合い部会3役会	
	3月10日	なかはら支え合い部会	
	3月24日	支え合い部会3役会	
	<b>おでかけ茶話会</b>		
	5月22日	おでかけ茶話会（中林町）	
	11月13日	上林町1区	
	11月27日	下林町2区	
	1月29日	上原田町牛塚	
	2月26日	上原田町	
	3月12日	下原田町原田団地	
	<b>なかはら生活支援応援団</b>		
	4月	活動件数21件、依頼者数6名、活動した応援団員数8名	
	5月	活動件数11件、依頼者数4名、活動した応援団員数14名	
	6月	活動件数23件、依頼者数9名、活動した応援団員数14名	
	7月	活動件数24件、依頼者数8名、活動した応援団員数13名	
	8月	活動件数25件、依頼者数8名、活動した応援団員数16名	
	9月	活動件数16件、依頼者数9名、活動した応援団員数13名	
	10月	活動件数25件、依頼者数9名、活動した応援団員数19名	
11月	活動件数29件、依頼者数10名、活動した応援団員数19名		
12月	活動件数25件、依頼者数8名、活動した応援団員数18名		
1月	活動件数25件、依頼者数8名、活動した応援団員数16名		
2月	活動件数23件、依頼者数8名、活動した応援団員数15名		
3月	活動件数19件、依頼者数9名、活動した応援団員数13名		

#### 【生活支援コーディネーター連携会議】

第1回	4月26日	各校区の進捗報告、行事予定やイベントの情報を共有しました。事例検討を通し、それぞれの校区の特徴を生かして活動されていることを再確認し、校区の行事やイベントにも他校区のコーディネーターが参加する等、コーディネーター間の連携がとれました。 10月26日と11月7日は、連携会議と合わせて生活支援コーディネーター研修を受けました。
第2回	5月27日	
第3回	6月24日	
第4回	7月27日	
第5回	8月26日	
第6回	9月26日	
第7回	10月26日	
第8回	11月28日	
第9回	12月23日	
第10回	1月30日	
第11回	2月27日	
第12回	3月31日	

## 7 人吉球磨成年後見センター

令和4年度は、法人後見による未成年後見受任に向けて定款を変更し、財産管理の未成年後見を2件受任しました。さらに中核機関として、法人後見が受任する以前から本人の承諾を得たうえで専門職による支援が必要な場面と、どのような支援を養成したいかを整理するために、行政や包括支援センター職員、福祉事業所職員等にも参加を要請したケース会議を実施しました。

令和4年度の市民後見人養成講座の基礎編の修了者は14名、実践編の修了者は10名、県社協主催の専門編の修了者は4名、そのうち人材バンク登録者（法人後見支援員登録者）は3名でした。

無料法律相談会での相談件数は32件、親族後見相談会（偶数月開催）での相談件数は13件、臨時相談会での相談件数は2件でした。遺族による相談手続きの相談だけでなく、相談者本人による自筆遺言や公正証書遺言、任意後見制度等に関する相談が増えました。

### ○成年後見制度についての相談窓口、電話相談、訪問相談件数

来所	電話等	訪問	ケース会議	その他会議	研修会	計
277	1768	2490	26	2	29	4592

#### ・暮らし安心法律相談会（上半期）

相談内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
成年後見制度					1		1
登記（遺言・相続・財産等）	1	1	3	5	1	1	12
債務整理							0
その他（消費者問題・債務等）	1				1		2
苦情（生活困窮・離婚問題・養子縁組解消等）							0
その他（住宅・宅地・境界・近隣関係等）	1	1		1			3
合計	3	2	3	6	3	1	18

#### ・暮らし安心法律相談会（下半期）

相談内容	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	総計
成年後見制度	1	2				1	4	5
登記（遺言・相続・財産等）	3	1	2	2	1	1	10	22
債務整理							0	0
その他（消費者問題・債務等）							0	2
苦情（生活困窮・離婚問題・養子縁組解消等）		1	1			1	3	3
その他（住宅・宅地・境界・近隣関係等）					1	1	2	5
合計	4	4	3	2	2	4	19	37

#### ・親族後見相談会（2か月に1回ごとの実施）

相談件数	4月	6月	8月	10月	12月	2月	合計
	3	1	1	2	3	3	13
合計	3	1	1	2	3	3	13

#### ・出張相談（随時実施）

相談件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0

相談件数	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	年間合計
	0	0	0	0	0	5	5	5
合計	0	0	0	0	0	5	5	5

○法人後見事業

・受任状況(令和5年3月31日時点)

類型	後見	保佐	補助	未成年後見	計
受任件数	65	12	1	2	80

・新規受任、終了等(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

類型	後見	保佐	補助	未成年後見	計
新規受任件数	9	3	1	2	15

終了
9

・市民後見人活動状況(令和4年4月～令和5年3月)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期	
実人数	19	19	19	19	19	19	実人数	20
活動回数	48	45	50	48	47	51	合計	289

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期		年間合計	
実人数	16	16	16	15	16	16	実人数	17	実人数	20
活動回数	39	39	44	42	47	47	合計	258	合計	547

※法人後見受任可否決定に際し、法人後見受任審議会を計10回開催  
(構成:弁護士、医師、司法書士、社会福祉士、行政、社協代表者等)

○ 市民後見人養成事業「Ⅰ講座基礎編」（14名申込、14名修了）

5月14日（土）人吉市総合福祉センター中会議室 8：30～17：10

（1単位＝60分）

科目	内容	講師等	単位
開校式 オリエンテーション	成年後見人養成講座開講の趣旨 及びカリキュラムについての説明	成年後見センター	0.5
高齢者・障害者の人権	基本的人権 自己決定と自己責任 人権侵害 自己決定支援	熊本県弁護士会 奥村 高史	3
後見制度をめぐる法律	法律行為・契約、権利能力、意思能力 行為能力、代理、	熊本県弁護士会 田上 裕輝	2
2030年、人吉球磨の 様子はこう変わる	少子高齢化、人口減少等地域が抱える 現状と諸課題について（演習を含む）	全国権利擁護ネットワーク 事務局長 今井 友乃	2

5月15日（日）人吉市総合福祉センター中会議室 8：30～15：30

（1単位＝60分）

科目	内容	講師等	単位
成年後見制度概論	後見制度の基本理念 制度の概要 法人後見と市民後見人	公益社団法人成年後見センター・ リーガルサポート熊本支部 司法書士 木村 円香	2
法定後見	法定後見とは		2
任意後見	任意後見とは	熊本県司法書士会 碓川 剛	2

○ 市民後見人養成事業「Ⅱ講座実践編」（13名申込、10名修了）

5月21日（土）人吉市総合福祉センター中会議室 8：30～15：30

（1単位＝60分）

科目	内容	講師等	単位
後見人と身上監護	成年後見人等の事務の範囲 後見人・保佐人・補助人の権限	熊本県社会福祉士会 田村 禎	2
財産管理の基本と 実務	財産管理についての基本的な考え方	公益社団法人成年後見センター・ リーガルサポート熊本支部 司法書士 出納 真一	2
家族法・財産法の基礎	親族法、相続法、財産法	熊本県弁護士会 松村 尚美	2

5月22日（日）人吉市総合福祉センター中会議室 8：30～15：30

（1単位＝60分）

科目	内容	講師等	単位
認知症についての 理解と支援	認知症についての正しい理解	熊本県地域拠点型認知症疾患医療センター 古田病院 精神保健福祉士 宮原 瑛	2
精神障害と知的障害 についての理解と支援	精神障害、知的障がいについての 正しい理解	医療法人精翠会 吉田病院 精神保健福祉士 植竹 美郷	2
「人生100年 あなたや身近な 方の老後の安心設計」任意後 見契約/保佐・補助について一 緒に考えてみませんか？	本人の意思決定への関わり方について の理解	一般社団法人 熊本県社会福祉士会 認定社会福祉士 紫藤 千子	2

○ 熊本県市民後見人養成研修（専門編）（4名申込、4名修了）

10月14日（金）熊本県総合福祉センター5階研修ホール 9：30～16：00

10月26日（水）熊本県総合福祉センター5階研修ホール 9：30～17：00

11月11日（金）熊本県総合福祉センター5階研修ホール 9：30～17：00

11月16日（水）熊本県総合福祉センター5階研修ホール 9：30～15：30

○ 市民後見人フォローアップ研修

5月12日（木）、6月2日（木）、7月7日（木）10月6日（木）、11月10日（木）、12月1日（木）

人吉市総合福祉センター中会議室 18：30～20：00

※8月、9月は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止した。

内容	講師等	単位
①成年後見申立について ・相談支援の基本(心構え) ・申立書作成の基礎知識 ②被後見人所有不動産の相続処理について	公益社団法人成年後見センター・ リーガルサポート熊本支部 司法書士 宮本稔也	毎回1.5

## ○ 普及・啓発

圏域医療・福祉専門職等研修 ※権利擁護ネットワーク会議

日時	会場	内容
4月14日(木) 5月19日(木) 6月9日(木) 10月13日(木) 11月17日(木) 12月8日(木) 2月9日(木) 3月9日(木) 毎回18:30~20:00 ※7月、8月、9月、1月は 新型コロナウイルス感染 症感染拡大防止の観点か ら中止した。	人吉市総合福祉センター中会議室	「意思決定支援を踏まえた後見事務のガイド ライン」の基本的な考え方 講師 公益社団法人成年後見センター リーガル・サポート 熊本支部 司法書士 宮本稔也

## ○ 市町村地域包括支援センター等との連絡会・研修

日時	会場	出席者・内容
11月14日(月) 15:00~16:00	山江村保健福祉センター 「健康の駅」	山江村内介護支援専門員等 「権利擁護事業と成年後見制度につい て」
12月20日(火) 13:30~15:00	人吉市総合福祉センター中会議室 (会場+オンライン)	人吉市内介護支援専門員等 「権利擁護事業と成年後見制度につい て」
3月17日(金) 10:30~12:00	あさぎり町総合福祉センター 2階大広間 (会場+オンライン)	あさぎり町内・多良木町内介護支援専門 員等 「権利擁護事業と成年後見制度につい て」

## ○ 法人後見推進研修会

日時	会場	出席者・内容
9月21日(水) 10:00~11:00	人吉市総合福祉センター	沖縄市社協視察受け入れ ・人吉市社協の権利擁護事業の現状報告 ・人吉球磨成年後見センターの活動の 現状報告 ・意見交換
1月28日(土) 13:00~17:00	オンライン研修 受講	日本司法書士会連合会主催 未成年後見 シンポジウム ・未成年後見制度の概要とアンケート 結果の分析 ・子どもからみた未成年後見の利点 ・里親制度の未成年後見制度の比較 ・パネルディスカッション 未成年後見でまもられるもの

2月10日（金） 13：00～15：45	オンライン研修 受講	令和4年度厚生労働省委託事業「持続可能な権利擁護支援モデル事業」プレ研修 ・寄付等の活用による多様な主体の参画 ・実施自治体等による実践報告及び情報交換 ・公的関与による法人後見の実施 ・公的関与による後見の必要性、広域で取り組む重要性
3月9日（木） 17：30～19：00	オンラインでの参加	全国権利擁護ネットワーク九州・沖縄ブロック交流会 ・法人後見業務の実践について（運営費用、不正防止、支援の方法等情報交換）

○ 市町村消費者行政との懇談会

※令和4年度は実施時期の調整ができず実施を見合わせた。

○ 制度説明・普及啓発・相談業務 ※下記の研修等一覧のとおり

日時	会場	出席者・内容
5月27日（金） 10：00～16：50	オンライン研修受講	厚生労働省主催 第二期成年後見制度利用促進基本計画における市町村・都道府県の役割・取組～計画を具体的に理解するための実践報告と解説～
8月26日（金） 13：30～15：00	熊本県立球磨支援学校での説明・普及啓発	・熊本県立球磨支援学校職員・保護者対象の研修会 ・権利擁護事業と成年後見制度に関する説明 個別相談対応
1月31日（火） 13：30～16：10	オンライン研修受講	熊本県社会福祉法人熊本県社会福祉協議会主催 令和4年度成年後見制度利用促進研修会 ・第二期成年後見制度利用促進基本計画を踏まえた権利擁護支援と県内の成年後見制度の現状について ・成年後見制度の概要と地域で果たす役割 ・成年後見制度活用のポイント
2月14日（火） 10：30～12：00	相良村役場での説明・普及啓発	・相良村民生委員、相良村役場職員、相良村社会福祉協議会職員 ・権利擁護事業と成年後見制度に関する説明
3月1日（水） 13：30～17：00	オンライン研修受講	全国年利擁護支援ネットワーク主催 成年後見制度利用促進法における中核機関の役割と実務研修 ・権利擁護支援の基本と中核機関の役割～第2期成年後見制度利用促進基本計画を踏まえ～ ・権利擁護支援の取り組み 実践報告 ・グループワーク

3月2日(金) 13:00~17:20	オンライン研修受講	令和4年度任意後見・補助・保佐等の相談体制強化・広報啓発事業(厚生労働省委託)K'ねっと全国セミナー「最後まで自分らしく」を支えていくために～福祉関係者のための任意後見の基礎知識～ ・意思決定支援とチームでの支援について ・任意後見制度について ・任意後見制度の活用の実際
3月3日(金) 13:00~14:00	球磨村役場での説明・普及啓発	・球磨村民生委員、球磨村役場職員 ・権利擁護事業と成年後見制度に関する説明
3月14日(火) 13:30~15:00	多良木町交流館石倉での説明・普及啓発	・多良木町民生委員、多良木町役場職員、多良木町社会福祉協議会職員 ・権利擁護事業と成年後見制度に関する説明
3月24日(金) 10:15~11:45	五木村社会福祉協議会での説明・普及啓発	・五木村民生委員、五木村役場職員、五木村社会福祉協議会職員 ・権利擁護事業と成年後見制度に関する説明

- 市民後見人定例会 ※8月、9月、1月はコロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止した。

日時	会場	出席者	内容
毎月第一木曜日18:30~	人吉市総合福祉センター小会議室	21名	活動報告及び勉強会

- 視察研修、出張講座、研修等  
視察研修受け入れと、人吉球磨圏域での出張講座は上記のとおりである。

- 運営委員会(人吉市総合福祉センター)

回	日時	場所	議題
1	6月20日(月) 14:00~	中会議室	(1) 令和3年度事業報告及び決算報告について (2) 令和4年度事業計画及び予算について (3) 権利擁護支援のための地域連携ネットワーク構築について
2	11月4日(金) 14:00~	中会議室	(1) 令和4年度上半期事業の進捗状況について (2) 令和4年度下半期の取組について (3) 成年後見制度利用支援事業について (4) 令和5年度予算について

- 参加した会議・研修等  
上記の視察研修、出張講座、研修等一覧のとおり



## 8 地域福祉権利擁護事業

令和4年度は、新規契約13件、解約・終了12件でした。虐待を疑われるようなケースが増えてきており、行政等から緊急的な金銭管理の対応を要請されました。成年後見制度と権利擁護事業のどちらの利用が適切か判断が難しい場合も増えました。しかし、申立人となり得る親族がいなかったり、いても交流がない、申立費用を負担することができない等の理由から、本来であれば速やかな後見申立が必要と思われるケースも、権利擁護事業の利用で対応せねばならないケースもありました。

※契約数（令和5年3月31日現在）

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
支援者数（人）	19	10	13	0	42

※生活支援員による支援回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期
支援回数（回）	135	134	163	143	142	132	849

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期	年間合計
支援回数（回）	126	141	146	136	121	140	810	1,659

## 9 生活困窮者自立相談支援事業

今年度は、他機関からつながれるケース、共同で支援するケースが多く、特に社協に併設する地域包括支援センター、地域支え合いセンター、居宅介護支援事業所とは連携をとりました。社協にある各相談機関が強みを活かし支援することができました。

### ○実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規受付	11	10	10	14	12	7	6	14	9	7	7	8	115
支援決定（プラン）	6	0	4	2	3	5	6	0	6	0	3	3	38
終結	2	0	5	3	3	0	2	0	2	0	5	3	25
住居確保給付金 ※1	1	0	2	1	0	0	0	0	3	0	0	0	7
家計改善支援事業 ※2	1	0	3	1	2	4	3	0	5	0	2	2	23
就労準備支援事業 ※3	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
自立相談支援事業による就労支援	1	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	8
就労自立促進事業 ※4	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	3
小口福祉資金	0	0	2	2	2	0	2	5	2	2	0	3	20
レスキュー事業 ※5	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

※1 一時的に家賃相当額を支給する事業。

※2 家計の収支状況を確認し、可視化して今後の見通しを示す事業。

※3 すぐに就労することが困難な人に対して、就労に向けた支援や機会の提供を行う事業。

※4 ハローワークの就労支援担当者と連携して就職活動を行う事業。

※5 就職や生活保護で収入があるまでの間、日常生活費（光熱費等含む）を提供する事業。

## 10 生活福祉資金貸付

令和4年9月末で新型コロナウイルス感染症に係る特例貸付、緊急小口資金・総合支援資金の貸付が終了しました。その後も貸付の相談はありましたが、小口福祉資金で対応できたものは小口で対応しています。従来型の貸付についての問い合わせはありますが条件に合致しないため、他制度を検討される方がほとんどでした。

令和5年度より特例貸付の償還が始まります。本会も県社協と連携して償還指導を行い、必要があれば困りごとセンターにつないで対応していきます。

### ア. 令和4年度貸付決定状況（単位：円）

資金区分	件数	金額
総合支援資金	0	0
福祉資金	0	0
教育支援資金	0	0
不動産担保型生活資金	0	0
臨時特例つなぎ資金	0	0
合計	0	0

### イ. 令和4年度特例貸付申請状況（単位：円）

資金区分	件数	金額
緊急小口資金（コロナ）	20	3,900,000
総合支援資金（コロナ）	21	11,700,000
緊急小口資金（豪雨）	3	300,000
合計	44	15,900,000

### ウ. 償還状況

令和4年度末貸付件数	35件	
内訳	計画どおり	1件
	計画より遅い・滞納	34件
償還免除	0件	
保留中※	1件	
償還完了	0件	
令和4年度中償還あり	6件	
令和4年度中償還なし	29件	

令和4年度償還計画（A） 19,011,394円  
 令和4年度償還実績（B） 462,479円  
 差異（A-B） 18,548,915円

元金+貸付利子  
 元金+貸付利子  
 元金+貸付利子

## 11 小口福祉資金貸付

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金特例貸付が9月までで終了した影響もあり、下半期に小口貸付で対応するケースが増えました。償還に関してもコロナウィルスの影響もあるのか例年よりも償還率が落ちる結果となりました。

また今年度は、要綱の改正にも取り組みました。申請の際にご協力いただく民生委員児童委員の事務負担を軽減する様式に変更したこと、及び相談内容に応じて上限額を100,000円まで引き上げられることに改めました。

本年度貸付（20件）	975,000円	
本年度償還額	364,000円	
本年度末未償還額	2,485,000円	
不能欠損額	20,406円	（元金 15,000円 延滞利息 5,406円）
督促状の発行	年3回（6月・9月・3月）	

## 12 社会福祉のつどい

市内の福祉関係者が一堂に会し、地域福祉の意義を再確認し、今後の福祉のまちづくりに向けて意識を高めるとともに、多年にわたり社会福祉事業に功績のあった方々に感謝の意を表すため、つどいを開催するものです。

	開催日 令和 年 月 日（ ）
内 容	※ コロナ禍のため開催できませんでした。

## 13 地域支え合いセンター

令和2年7月豪雨災害に伴い、被災者の自立再建に向けた支援を行う「人吉市地域支え合いセンター」を令和2年11月から人吉市から受託し運営を行いました。活動実績は次の通りです。

### ①総合相談窓口・見守り活動・生活再建支援

建設型応急住宅、市営住宅を担当する仮設班と在宅及び賃貸型応急住宅を担当する在宅班の2つの班を構成し、2人一組で訪問活動を行いました。訪問対象世帯は、市が罹災証明を発行した全世帯。

市外賃貸型応急住宅・その他の世帯については、電話・文書・訪問にて支援を行いました。また、市広報誌や災害支援に関する情報等を郵送し連絡と現状把握に努めました。

訪問時には情報提供、支援物資の配布なども行い、活動の中で課題が見つかった世帯に対しては、関係機関へのつなぎや、必要に応じてケース検討会議を開き、関係機関と連携した支援を行いました。

	対象世帯数	支援対象世帯数	支援終了世帯	令和4年度支援 実施回数(延べ)
建設型仮設住宅	187	183	4	7,822
みなし仮設	124	120	4	3,080
在宅	2,008	27	1,981	890
市営住宅	64	60	4	1,752
その他	894	60	834	2,013
合計	3,277	450	2,827	15,557

令和5年3月末日現在

建設型応急住宅において、あらゆる相談に対応するため、みんなの家に常駐し相談対応を行いました。相談来訪者がいない時間は、個別訪問を行いました。

名称：なんでも相談会

会場：仮設住宅10か所（各仮設により毎月定例日を設定）

時間：10：30～14：00

回数：各会場月1回 延べ120回

相談者：延べ236人（来所者のみ）

〈主な相談内容〉

- ・日常生活に係る様々な相談（ゴミ収集の問題、仮設住宅設備の故障、入居者同士のトラブル・人間関係、自身の健康問題、家族の介護等）
- ・災害公営住宅本申込み、仮設利活用住宅入居スケジュール、仮設住宅供与期間延長届出書に係る相談が多くありました。

## ②コミュニティづくりのコーディネート

1、建設型応急住宅においては、入居者同士のコミュニティづくりのためのサロン活動（オープンカフェ）を開催しました。

名称：オープンカフェ

内容：自由参加の茶話会

会場：建設型応急住宅のみんなの家及び空き部屋、コミセン等10か所  
(みんなの家がない西間第三・下原田第二仮設を除く)

時間：10時30分～14時

回数：各会場月1回 延べ120回

参加者：延べ548人（仮設入居者458人、仮設外90人）

2、建設型応急住宅においては、入居者同士のコミュニティづくりのための趣味の講座を開催し、自主サークル活動へ向けた支援を行いました。自主開催により回数を増やすなど仲間づくりと趣味を通じた健康づくりができました。

### ①名称：編み物サークル

内容：自主開催

会場：石野公園仮設

回数：延べ66回

参加者数：延べ238人（仮設入居者182人、仮設外56人）

### ②名称：陶芸愛好会

内容：自主開催

会場：西間第一仮設

回数：延べ18回

参加者数：延べ96人（仮設入居者60人、仮設外36人）

### ③名称：ラジオ体操

内容：5か所の仮設で自主開催となりました。自主開催への支援として5か所の仮設でオープンカフェ、なんでも相談会開催時に実施しました。

会場：10か所

回数：延べ757回

参加者数：延べ3,739人

### ④名称：生け花教室

内容：入居者の要望により1月から開始し、自主開催に向けた支援を行いました。

会場：石野公園仮設・村山公園仮設・下原田第一仮設

回数：延べ6回

参加者数：延べ35人（仮設入居者23人、仮設外12人）

3、支え合いセンター主催イベント「スマイルひろば」を開催。被災者同士、地域住民との交流の場となり喜びの声が多く聞かれました。また、参加したボランティア団体との連携を深めることができ、イベント後の活動がより活発となりました。

名称：スマイルひろば

内容：参加団体15（ステージ、キッチンカー、物資提供・福引、野菜販売、ワークショップ、陶芸愛好会展示販売、無料法律相談、共同募金ブース）

期日：11月3日（文化の日）

会場：村山公園仮設

4、支え合いセンター広報誌「スマイルだより」を7月から発行開始。支え合いセンターの活動の周知・イベント告知、ボランティア団体紹介、被災・再建された方の近況を掲載しました。

名称：スマイルだより

発行日：7月、10月、1月

### ③ボランティア団体との連絡調整

ボランティアの受け入れや支援物資の配布等について、ボランティア団体等との連絡調整を行いました。

○支援物資を団体から受け入れ、在宅、仮設と不公平のないよう配布しました。

○コロナウイルス感染症拡大防止のため、7月のボランティア活動は中止しました。

主な内容：お茶会、傾聴、演奏会、足湯、物資配布等

主なボランティア団体等：市ボランティア連絡協議会、CDSTおれんじびーす、D-SEVEN、あらいぐま人吉、熊本学園大学等

ボランティア受入件数：延べ30件

ボランティア数：延べ448人

参加者数：延べ376人

### ④関係機関との連携

○行政や専門機関、自治組織等の関係団体との情報共有、意見交換の場として運営会議を開催しました。

会議名称：人吉市地域支え合いセンター運営会議

構成メンバー：県弁護士会、町内会長連合会、民生委員児童委員協議会、くらし見守り相談員連絡協議会、住宅金融支援機構、県防犯協会連合会、県健康福祉政策課、県保健所、県社協、県支え合いセンター支援事務所、市被災者支援対策課、市福祉課、市高齢者支援課、市保健センター、地域包括支援センター

内容：人吉市地域支え合いセンターの活動報告、各関係機関の取組状況の共有、課題やニーズの共有、意見交換

回数：月1回 計10回開催

(コロナウイルス感染症拡大防止のため、8、1月は中止)

○個別の支援困難ケースに対して各関係機関と状況共有及び助言をいただく場としてケース検討会議を開催しました。

会議名称：ケース検討会議

構成メンバー：県住まい対策室、県精神保健福祉センター、人吉保健所、  
小学校、病院、市被災者支援対策課、市福祉課、市保健センター、  
地域福祉権利擁護担当者、地域包括支援センター

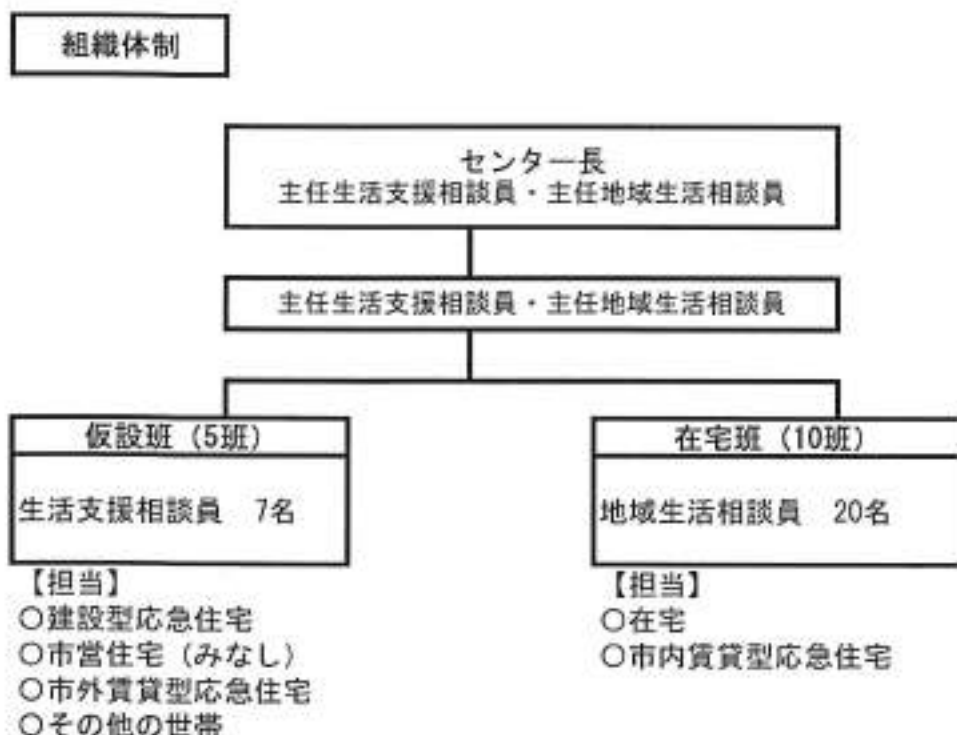
内容：事例検討

回数：22回

○定期報告会への出席

内容：県住まい対策室、市被災者支援対策課と支え合いセンター生活支援相談員と  
情報共有し、支援の方向性を確認しました。

期日：5月13日、7月29・30日、10月7・9・26日、1月10日



## Ⅶ ボランティア活動及び福祉教育の推進

### 1 児童・生徒を対象にした「福祉教育」の推進

#### ①令和4年度ボランティア協力校の状況

市内小・中・高等学校をボランティア協力校に指定。環境美化活動、リサイクル活動、募金活動などを実施し、地域の中に発信していくことにより、豊かな心や福祉の心の育成に取り組んでいただきました。

#### 【人吉市社会福祉協議会指定校（11校）】

人吉市立人吉東小学校    人吉市立人吉西小学校    人吉市立西瀬小学校    人吉市立東間小学校  
 人吉市立中原小学校    人吉市立大畑小学校    人吉市立第一中学校    人吉市立第二中学校  
 人吉市立第三中学校    熊本県立人吉高等学校    熊本県立球磨工業高等学校

#### ②福祉教育出前講座の実施

西瀬小学校		
令和4年7月11日	4年生 33名	①認知症サポーター養成講座 ②車椅子体験 ③高齢者疑似体験
令和4年9月13日		①手話の学習 ②ガイドヘルプ体験
大畑小学校		
令和4年7月12日	4年生 81名	①社協の仕事について ②ユニバーサルデザインやバリアフリーについて
令和4年7月14日		①車椅子体験 ②高齢者疑似体験
令和4年9月16日		①点字の学習 ②ガイドヘルプ体験
令和4年9月22日		①手話の学習
人吉東小学校		
令和4年9月2日	4年生 67名	①手話の学習 ②ガイドヘルプ体験

#### ③ボランティア体験事業 実績

- ・ボランティアスクール（対象児童：小学校6年生）  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止としました。
- ・福祉の職場体験事業（対象者：中学生以上）  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止としました。
- ・中高校生のための災害ボランティア講座（対象者：中学生以上）  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止としました。

### 2 ボランティアセンター登録状況

ボランティア団体登録数	48グループ	1,295名
個人ボランティア登録数		81名
ボランティアニーズ・相談数		3件
人吉市ボランティア連絡協議会	<b>29</b> 16グループ	202名



### 3 災害救援ボランティア養成事業

災害救援ボランティア養成講座は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。  
フォローアップ研修は、令和5年3月11日に開催しました。ひとよし球磨青年会議所、ひと・くま災害応援隊、人吉市災害救援ボランティアやませみの方々に参加をしていただき、熊本県社協より桂誠一氏を講師として招き、「災害時私たちができること」・「災害図上訓練DIG」について講話をしていただきました。

### 4 球磨ブロック社協災害ボランティアセンター設置訓練

球磨ブロック社協で作成した災害ボランティアセンターマニュアルの見直しを行い、マニュアルを改訂しました。  
この改訂版をもとに令和5年度以降に、ボランティアセンター設置訓練、ボランティア養成講座、関係団体との連携強化等に取り組む計画です。

### 5 災害ボランティアセンター

令和2年7月豪雨災害の復旧・復興に対応するため設置していた「人吉市災害復興ボランティアセンター」は、令和4年3月31日をもって業務を終了し閉所したので、令和4年度の活動はありませんでした。

## VII 在宅福祉サービス事業

### 1 デイサロン事業

介護予防や体力づくりに重点を置いた「あさデイ」と「デイサロン」を合わせて市内74会場で開催しました。例年どおり生活機能評価測定を行ない参加者へ結果をお伝えしました。7月～9月は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止会場等が増え開催回数が減りました。

サロンの内容を統一したメニューで行ない、介護予防事業としての意識づけも行ないました。

外出の機会が減り他者との交流も減ったこと方への声かけ、気になる利用者の方は地域包括支援センターへつなぎ訪問等を実施しました。

年月	開催回数	利用者数	平均利用者数	介護予防教室内容
令和4年4月	70	662	9.46	介護予防体操 } 4月～3月まで ストレッチ、脳トレ等 } 毎月開催
5月	69	686	9.94	
6月	71	726	10.23	} 介護予防生活機能評価測定 (実施期間…7～12月)
7月	47	442	9.40	
8月	24	192	8.00	
9月	46	401	8.72	
10月	70	669	9.56	
11月	72	673	9.35	
12月	68	618	9.09	
令和5年1月	61	554	9.08	
2月	71	658	9.27	
3月	69	673	9.75	
合計	738	6,954	9.42	

### 2 地域包括支援センター

地域における高齢者の総合相談と包括的支援体制を確立し、高齢者が要介護状態になることの予防を推進するとともに、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のため、包括的支援業務を行うことを目的としているセンターで、人吉市から委託を受けて運営しています。

職員体制は、保健師等、社会福祉士、主任ケアマネの3職種が6名、介護支援専門員3名、介護予防プランナー3名、事務職1名の計13名となっています。

#### ①総合相談支援（延べ件数）

	電話	来所	訪問	合計
総合相談支援業務関係	4,654	1,114	3,445	9,213
介護や介護保険等福祉に関する相談	1,673	395	1,052	3,120
健康や病気など保健、医療に関する相談	1,540	323	1,315	3,178
歯に関する相談	11	3	26	40
認知症に関する相談	446	152	398	996
その他の相談	984	241	654	1,879
権利擁護業務関係	77	23	53	153
高齢者虐待に関する相談	25	1	7	33
権利擁護・成年後見に関する相談	51	21	45	117
消費者被害に関する相談	1	1	1	3
包括的・継続的ケアマネジメント業務関係	51	5	9	65
介護支援専門員の個別指導・相談	34	3	8	45
支援困難事例等への相談	17	2	1	20
合計	4,782	1,142	3,507	9,431

②介護予防給付業務及び介護予防ケアマネジメント業務（サービス計画書作成）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業対象者	75	79	79	81	76	79	79	73	75	77	72	77	922
要支援1	133	133	133	129	130	127	125	124	125	125	121	119	1,524
要支援2	113	112	110	114	111	111	114	110	106	108	106	110	1,325
合計	321	324	322	324	317	317	318	307	306	310	299	306	3,771

③認知症初期集中支援チーム員会議

複数の専門職が家族の訴え等により認知症が疑われる人や認知症の人及びその家族を訪問し、アセスメント、家族支援などの初期の支援を包括的、集中的に行い、自立生活のサポートを行うチームの会議を月1回開催しました。また、必要がある方に認知症サポート医との自宅訪問を行ないました。

④介護者家族会

在宅で介護されている親族等が集まり介護に関する情報交換や研修会等を月1回開催しました。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止、会員の体調等により1回の開催になっています。

⑤介護支援専門員連絡会

2ヶ月に1回市内にある居宅介護支援事業所の介護支援専門員を対象に相互の情報交換やネットワークの構築、また、介護支援専門員の資質向上、制度や施策になどに関する情報提供を行う機会として実施しました。

今年度は6回開催し、認知症初期集中支援チームについて、水害時の対応、ケアマネジメント研修、権利擁護関係研修等について情報交換、研修を行いました。

⑥命のバトン事業

命のバトンは、高齢者や障がい者などの安全・安心を確保するため必要な情報を記載し、その情報書等を専用の容器に入れて冷蔵庫に保管することで万一の救急時に備えるものです。

現在の登録者数は、次のとおりです。

校 区	東	西	東間	大畑	西瀬	中原
登録者数(人)	539	367	364	193	293	456
合計(人)	2,212					

⑦SOSキーホルダー事業

市内にお住いの高齢者の希望者にお渡ししている緑色のキーホルダーです。外出先での体調悪化や認知症の方の徘徊等されたときに、キーホルダーに記載された番号から本人の身元を確認し家族や関係者へつなぎます。今年度は登録内容の更新の書類を送付しました。

現在（令和5年3月末現在）の登録者は3,320人です。

### 3 居宅介護支援事業

利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用者数
要介護1	37	41	42	40	38	36	41	38	36	35	34	35	111
要介護2	20	20	20	21	22	25	23	24	25	25	24	22	
要介護3	14	16	15	17	17	14	16	15	14	14	13	9	
要介護4	4	5	5	6	6	7	6	5	7	8	7	8	
要介護5	6	6	5	2	2	2	2	3	2	3	5	4	
合計	81	88	87	86	85	84	88	85	84	85	83	78	1,014

### 4 訪問介護事業

利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用者数
事業対象者	9	9	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	108
要支援1	12	10	11	11	11	11	11	9	9	9	9	9	
要支援2	10	10	10	10	10	9	9	10	10	11	11	10	
要介護1	19	21	19	17	15	15	16	15	14	13	14	18	
要介護2	11	8	9	9	11	9	7	9	10	10	8	8	
要介護3	6	7	6	7	7	7	7	5	4	3	2	1	
要介護4	3	4	3	3	3	3	2	2	2	2	3	3	
要介護5	2	2	1	1	1	1	2	1	1	1	2	1	
利用者数（人）	72	71	66	64	64	61	60	57	56	55	55	56	
保険外訪問	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
合計利用者数（人）	73	72	67	65	65	62	61	58	57	56	56	57	749

### 5 障害者総合支援法関係事業

居宅介護 利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用者数
区分1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	30
区分2	7	7	7	7	7	6	6	6	7	7	6	6	
区分3	18	17	18	18	18	17	17	16	17	17	17	16	
区分4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	0	
区分5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
区分6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
利用者数（人）	30	29	30	30	30	28	28	27	29	29	28	25	343

移動支援 利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用者数
利用者数（人）	11	8	9	6	8	10	9	8	8	9	11	8	13

## Ⅳ 共同募金

### 1 赤い羽根共同募金

今年度も目標額を900万円に設定して活動しましたが、残念ながら目標額には達しませんでした。しかし、令和2年7月豪雨からの復旧・復興もまだ道半ばにもかかわらず、町内会長はじめ、各種関係団体や民間事業所等の協力を得て募金活動に取り組むことができたこと、また、コロナ禍による中止から再開するイベントもあり、おくんち祭りの街頭募金などの活動ができたことにより、前年度を上回る募金をしていただきました。ありがとうございます。

また、新たな取り組みとして企画した白いキャンバスとのコラボによる「さをりハート」や、市内の観光施設や主要売店等へのバッジ等の設置も好評でした。一方、助成については、申請があった13団体及びボランティア協力校10校に対し審査委員会の審査を経て、助成しました。

県目標額A	1,730,000円	目標額B	7,270,000円
合計目標額	9,000,000円		
実績額	7,069,128円		

単位：円

募金種別	募金額	内容
戸別募金	1,912,143	町内会を通じ、各戸から
歳末袋募金	2,371,250	町内会を通じ、各戸から
街頭募金	58,653	おくんち祭り
法人募金	776,160	市内の法人
職域募金	1,196,252	官公庁・企業の職員の方々
学校募金	78,550	各学校
自動販売機	449,154	総合福祉センター、市役所別館、弓道場前駐車場 あやめ公園、石野公園、仮設住宅
その他	226,966	バッジ等寄付、利息、大口募金
合計	7,069,128	

※県共同募金会へ当年度募金額の全額を送金し、翌年度に配分される仕組み

### 令和3年度共同募金活動による令和4年度配分実績内訳

令和4年度配分金額	4,995,423円
繰越金額	3,649,577円
合計	8,645,000円

単位：円

区別	配分額	内訳
高齢者福祉	33,012	給食ボランティア事業助成金・保険
	162,295	ミニサロン事業助成金・参加者保険
	202,000	小地域ネットワーク助成金
	172,061	いのちのバトナー式
	119,680	シャワーチェア、馬蹄型歩行器、浴槽台
	400,000	老人クラブ（シルバーヘルパー事業）助成金
	3,275	振込手数料
障害児・者福祉	126,870	福祉3団体助成金・手数料
児童・青少年	15,349	消耗品・切手・振込手数料
	263,566	ボランティア協力校活動助成金
	136,400	福祉2団体助成金
福祉育成	1,055,280	社協だより発行・ホームページ利用料
	270,000	校区社協だより助成金
	96,841	表彰関係
	122,000	福祉2団体助成金
	44,999	切手・メール便・振込手数料
歳末見舞金	676,440	歳末たすけあい見舞金配分事業
合計	3,900,068	

令和4年度配分金（繰越金含む） 8,645,000円-3,900,068円=4,744,932円（次年度へ繰越）

## 2 歳末たすけあい運動

本年度も「歳末たすけあい演芸会」は、開催できませんでした。

各町内会を通して歳末の袋募金を行いました。募金を原資とした配分事業では、寝たきりの高齢者や認知症高齢者を介護されている世帯や生活困窮世帯、生活困りごとの相談が多かった「生活困窮ひとり親等世帯」の児童数に応じた現金を配分しました。

### 第54回歳末たすけあい演芸会

カルチャーバレス使用不可の状況と新型コロナウイルス感染拡大を受け、第54回歳末たすけあい演芸会は、開催できませんでした。

### 歳末たすけあい見舞い金品配分実績

項 目		金額	件数	合計金額
生活困窮世帯	1人	10,000円 ×	4件	40,000円
	2人	12,000円 ×	1件	12,000円
	3人	14,000円 ×	1件	14,000円
	4人	16,000円 ×	0件	0円
	5人	18,000円 ×	1件	18,000円
	6人	20,000円 ×	0件	0円
	8人	24,000円 ×	0件	0円
	小計			7件
生活困窮 ひとり親等児童扶養世帯	1人	5,000円 ×	3件	15,000円
	2人	7,000円 ×	6件	42,000円
	3人	9,000円 ×	5件	45,000円
	4人	11,000円 ×	2件	22,000円
	小計			16件
寝たきり高齢者介護世帯		12,000円 ×	20件	240,000円
認知症高齢者介護世帯		12,000円 ×	19件	228,000円
	合計		62件	676,000円

\*昨年度は、あいさつ文の入ったお手紙をお渡ししましたが、今年度はお渡ししていません。

## IX その他の事業

### 1 人吉市総合福祉センター利用状況

社会福祉協議会をはじめ公共機関及び各種団体等の年間利用総数は630回となり、収入総額は183,820円でした。

(単位：円)

区 分	使用回数	利 用 料	減 免 額	納 入 額	
社 協	人吉市社会福祉協議会	438	1,162,115	1,162,115	0
	校区社会福祉協議会	25	61,028	59,730	1,298
	くらし見守り相談員連絡協議会	9	32,340	32,340	0
団 体	人吉市民生委員児童委員協議会	74	275,242	257,257	17,985
	人吉市老人クラブ連合会	0	0	0	0
	人吉市子ども会育成連絡協議会	0	0	0	0
	人吉市保育園連盟	25	73,315	64,680	8,635
	熊本県手話サーカわかぎ人吉球磨クラブ	3	15,268	0	15,268
	人吉市ボランティア連絡協議会	10	25,982	19,030	6,952
	熊本県共同募金会 人吉市共同募金委員会	6	19,008	17,468	1,540
	社協関係ボランティア団体	9	28,512	27,027	1,485
福祉関係団体等	8	18,260	15,950	2,310	
公共機関等(市内)	21	120,757	0	120,757	
公共機関等(市外)	2	7,590	0	7,590	
合 計	630	1,839,417	1,655,597	183,820	

### 2 介護用機器等の貸出

社協では、短期間での利用及び経済的理由での車椅子やベッドなどの7種類の介護機器等を最長3ヶ月間無料で貸出しました。本年度の延べ貸出件数は119件となっております。

	介護用機器等	件 数		介護用機器等	件 数
1	車イス	76件	5	歩行器	4件
2	ベッド	4件	6	押し車	3件
3	ポータブルトイレ	18件	7	チャイルドシート・ジュニアシート	14件
4	シャワーチェア	6件	8	松葉杖・杖・浴槽台	5件
合 計 (延べ件数)					130件

### 3 善意銀行

生活困窮者自立相談支援事業と連携し、生活困窮者支援のため預託金から食料品を購入しました。

預託金品等	件 数	内 訳
寄附金	2 件	40,000 円
物 品	42 件	・扇風機 ・電子レンジ ・炊飯器 ・トースター ・紙オムツ ・尿取りパット ・洗剤 ・口腔ケア用品 ・おしりふき・ランドセル・こたつ ・使い捨て手袋 ・衣類・下着・布団・毛布・車椅子・洗濯機・介護用ベッド ・食料品 ・タオル ・冷蔵庫 ・米 ・シャワーチェア ・チャイルドシート
計	44 件	

払出金品等	件 数	内 訳
払出金	5 件	フードバンク食品代 39,399円
物 品	109 件	・食料品・洗濯機・電動ベッド・車椅子・電気ポット ・炊飯器・布団・冷蔵庫・電子レンジ・シャワーチェア
計	114 件	

## 4 各種団体の事務局

### ①人吉市民生委員児童委員協議会

理事会（各単位民児協会長、副会長、主任児童委員代表）毎月1回  
各単位民児協例会（4校区）毎月1回  
各単位民児協宿泊研修（4校区）同行  
各種研修準備・同行

### ②人吉市くらし見守り相談員連絡協議会

※詳細はⅤ（地域福祉事業の推進）の5に記載。会議、研修会等の支援

### ③人吉市校区社協連絡協議会

※詳細はⅣ（校区社協活動）に記載。会議、研修会等の支援

### ④熊本県共同募金会人吉市共同募金委員会

共同募金委員会の開催（年2回）  
共同募金審査委員会の開催（年2回）

### ⑤人吉市ボランティア連絡協議会

総会、研修会の準備。五役会、役員会等への参加

### ⑥人吉市災害救援ボランティアやませみ

総会、研修会の準備。役員会等への参加

## X 資料

### 1 会費の実績

（単位：円）

会費の種類	令和3年度		令和4年度	
	件数	金額	件数	金額
普通会費 : 1戸 200円	11,442	2,288,400	11,586	2,317,200
賛助会費 : 1口 1,000円	4,303	4,434,000	4,498	4,637,000
特別会費 : 1人 10,000円	114	1,140,000	112	1,120,000
合計	15,859	7,862,400	16,196	8,074,200

### 2 寄附・香典返し

（単位：円）

	令和3年度		令和4年度	
	件数	金額	件数	金額
一般寄付金	36件	4,075,077	37件	5,072,905
香典返し寄付金	186件	4,248,000	208件	4,439,000
合計	222件	8,323,077	245件	9,511,905

### 3 団体等の受入

※ コロナ禍のため受入れはありませんでした。

年月日	訪問団体（個人）名	内容	人数

### 4 実習生の受入

※ コロナ禍のため受入れはありませんでした。

期間	日数	学校等	人数	実習の内容